小6理科 水よう液の性質 No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 塩酸を蒸発皿に入れて熱し、水分をすべて蒸発させると、蒸発皿には何が残りますか。

- ○ 黒いすすが残る
- ○ 白い粉が残る
- ○ 黄色い液体が残る
- ○ 何も残らない

問2 実験で使い終わった水溶液を処理するとき、正しい方法はどれですか。

- ○ 容器が足りなかったので、近くにあった別の空きびんに集める。
- ○ 水溶液が透明で水のように見えたので、そのまま流しに流す。
- ○ 先生の指示にしたがって、決められた容器に集める。
- ○ 自分の判断で、すべての水溶液を混ぜてから流しに捨てる。

問3 理科の実験で使い終わった水溶液は、どのようにかたづければよいですか。

- ○ 教室のごみ箱にそのまま捨てる。
- ○ すべて水道の流しにそのまま流す。
- ○ 次の実験で使うために元のびんに戻す。
- ○ 決められた容器に集める。

問4 リトマス紙には、どのような色の組み合わせの２種類の紙がありますか。

- ○ 黄色と緑色
- ○ 青色と赤色
- ○ 白色と黒色
- ○ 紫色と黄色

問5 水溶液の実験をするときに、保護眼鏡をかけるのはどのような理由からですか。

- ○ 薬品が目に入るのを防ぐため
- ○ 遠くの目盛りを見やすくするため
- ○ 薬品のにおいをかぎやすくするため
- ○ 手がよごれるのを防ぐため

問6 水よう液をなかま分けするために使う、青色と赤色の２種類がある紙は何ですか。

- ○ 薬包紙
- ○ ろ紙
- ○ リトマス紙
- ○ アルミはく

問7 うすい塩酸にアルミニウムを溶かした液を蒸発皿に入れて熱し、水分をすべて蒸発させたとき、あとに残るものはどのようなものですか。

- ○ 黄色の粉
- ○ 銀色の金属の粒
- ○ 黒色の粉
- ○ 白色の粉

問8 塩化水素という気体が水にとけてできた、強いにおいがある水よう液は何ですか。

- ○ 炭酸水
- ○ 塩酸
- ○ 食塩水
- ○ アンモニア水

問9 うすい水酸化ナトリウム水溶液に、アルミニウムと鉄（スチールウール）をそれぞれ入れたときの反応について、正しい説明はどれですか。

- ○ アルミニウムは溶けてあわを出しますが、鉄は溶けません。
- ○ 鉄は溶けてあわを出しますが、アルミニウムは溶けません。
- ○ アルミニウムも鉄も、どちらも溶けてあわを出します。
- ○ アルミニウムも鉄も、どちらも溶けずに変化しません。

問10 アルミニウムをうすい塩酸に溶かしたあとに残った白っぽい固体について、もとのアルミニウムとは別の物質であるといえる理由として正しいものはどれですか。

- ○ 水にも塩酸にもまったく溶けないから。
- ○ 水には溶けず、塩酸に入れると激しくあわを出して溶けるから。
- ○ 水に溶け、塩酸に入れてもあわを出さずに溶けるから。
- ○ 水に溶かすと、再び銀色のアルミニウムに戻るから。

問11 うすい塩酸に金属が溶けるとき、試験管の中のようすや温度はどのように変化しますか。

- ○ あわは出ないで、熱がうばわれて試験管がつめたくなる
- ○ あわが出て、熱がうばわれて試験管がつめたくなる
- ○ あわは出ないで、熱が発生して試験管があたたかくなる
- ○ あわが出て、熱が発生して試験管があたたかくなる

問12 食塩水を蒸発させると、皿の上にはどのようなものが残りますか。

- ○ 黒いすす
- ○ 白い粒
- ○ 何も残らない
- ○ 黄色い液体

問13 水溶液が金属を溶かして別の物質に変化させる性質について、正しい実験の結果はどれですか。

- ○ 金属を溶かした水溶液を蒸発させても、もとの金属は出てこない。
- ○ 金属を溶かした水溶液を冷やすと、もとの金属がそのまま出てくる。
- ○ 金属を溶かした水溶液をろ紙でこすと、もとの金属が残る。
- ○ 金属を溶かした水溶液をしばらく置いておくと、もとの金属が底に沈む。

問14 水よう液に溶けているもののうち、二酸化炭素やアンモニアと同じように「気体」が溶けているものはどれですか。

- ○ 粘土
- ○ 食塩
- ○ 石灰
- ○ 塩化水素

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小6理科 水よう液の性質 No.2

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 塩酸を蒸発皿に入れて熱し、水分をすべて蒸発させると、蒸発皿には何が残りますか。

- ○ 黒いすすが残る
- ○ 白い粉が残る
- ○ 黄色い液体が残る
- ● 何も残らない

問2 実験で使い終わった水溶液を処理するとき、正しい方法はどれですか。

- ○ 容器が足りなかったので、近くにあった別の空きびんに集める。
- ○ 水溶液が透明で水のように見えたので、そのまま流しに流す。
- ● 先生の指示にしたがって、決められた容器に集める。
- ○ 自分の判断で、すべての水溶液を混ぜてから流しに捨てる。

問3 理科の実験で使い終わった水溶液は、どのようにかたづければよいですか。

- ○ 教室のごみ箱にそのまま捨てる。
- ○ すべて水道の流しにそのまま流す。
- ○ 次の実験で使うために元のびんに戻す。
- ● 決められた容器に集める。

問4 リトマス紙には、どのような色の組み合わせの２種類の紙がありますか。

- ○ 黄色と緑色
- ● 青色と赤色
- ○ 白色と黒色
- ○ 紫色と黄色

問5 水溶液の実験をするときに、保護眼鏡をかけるのはどのような理由からですか。

- ● 薬品が目に入るのを防ぐため
- ○ 遠くの目盛りを見やすくするため
- ○ 薬品のにおいをかぎやすくするため
- ○ 手がよごれるのを防ぐため

問6 水よう液をなかま分けするために使う、青色と赤色の２種類がある紙は何ですか。

- ○ 薬包紙
- ○ ろ紙
- ● リトマス紙
- ○ アルミはく

問7 うすい塩酸にアルミニウムを溶かした液を蒸発皿に入れて熱し、水分をすべて蒸発させたとき、あとに残るものはどのようなものですか。

- ○ 黄色の粉
- ○ 銀色の金属の粒
- ○ 黒色の粉
- ● 白色の粉

問8 塩化水素という気体が水にとけてできた、強いにおいがある水よう液は何ですか。

- ○ 炭酸水
- ● 塩酸
- ○ 食塩水
- ○ アンモニア水

問9 うすい水酸化ナトリウム水溶液に、アルミニウムと鉄（スチールウール）をそれぞれ入れたときの反応について、正しい説明はどれですか。

- ● アルミニウムは溶けてあわを出しますが、鉄は溶けません。
- ○ 鉄は溶けてあわを出しますが、アルミニウムは溶けません。
- ○ アルミニウムも鉄も、どちらも溶けてあわを出します。
- ○ アルミニウムも鉄も、どちらも溶けずに変化しません。

問10 アルミニウムをうすい塩酸に溶かしたあとに残った白っぽい固体について、もとのアルミニウムとは別の物質であるといえる理由として正しいものはどれですか。

- ○ 水にも塩酸にもまったく溶けないから。
- ○ 水には溶けず、塩酸に入れると激しくあわを出して溶けるから。
- ● 水に溶け、塩酸に入れてもあわを出さずに溶けるから。
- ○ 水に溶かすと、再び銀色のアルミニウムに戻るから。

問11 うすい塩酸に金属が溶けるとき、試験管の中のようすや温度はどのように変化しますか。

- ○ あわは出ないで、熱がうばわれて試験管がつめたくなる
- ○ あわが出て、熱がうばわれて試験管がつめたくなる
- ○ あわは出ないで、熱が発生して試験管があたたかくなる
- ● あわが出て、熱が発生して試験管があたたかくなる

問12 食塩水を蒸発させると、皿の上にはどのようなものが残りますか。

- ○ 黒いすす
- ● 白い粒
- ○ 何も残らない
- ○ 黄色い液体

問13 水溶液が金属を溶かして別の物質に変化させる性質について、正しい実験の結果はどれですか。

- ● 金属を溶かした水溶液を蒸発させても、もとの金属は出てこない。
- ○ 金属を溶かした水溶液を冷やすと、もとの金属がそのまま出てくる。
- ○ 金属を溶かした水溶液をろ紙でこすと、もとの金属が残る。
- ○ 金属を溶かした水溶液をしばらく置いておくと、もとの金属が底に沈む。

問14 水よう液に溶けているもののうち、二酸化炭素やアンモニアと同じように「気体」が溶けているものはどれですか。

- ○ 粘土
- ○ 食塩
- ○ 石灰
- ● 塩化水素